

議 事	<p>1. 前回議事録の確認 特に意見なく承認された</p> <p>2. 理事会・本部長会議・総務委員会・事務局会議報告について</p> <p>2-1. 理事会報告について（伊藤理事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一次試験でも女性の増加（合格率が男性よりも高い）がみられている。 ・在学者による一次試験受験者が増加している（H25以降） ・更新制度については更新講習とCPDとを求める方向で検討を進めていきたい。 ・技術士法施行規則一部改正のパブコメが完了し、平成31年4月1日より施行される。 ・技術士登録者の実数把握が必要（70代以上の登録者数24,976名／87,630名） <p>2-2. 地域本部長会議報告について（大田本部長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術士制度検討委員会が検討中の「技術士制度の見直し」について報告があった。 ・講演会のWEB配信システムの機能確認状況の報告が行われた。新移転先での講演会は、基本的に機械振興会館の一般向けの貸会議場を借りて開催することから、ソフトウェア型による配信システム(Skype)を採用した。なお、統括本部の所有するSkypeは2種類同時に配信可能であり、中国本部においても、部屋（位置）を分ければ2種類受信可能。 ・既に会長表彰を受賞した会員に対する特別表彰（制度）の提案があり、「前防災支援委員会議長・現石巻市技術管理官 大元守氏」の功績に対し、特別表彰の検討を行いたいとの説明があった。 ・9月に地域産学官と技術士との合同セミナーが開催されるが、10月の西日本技術士研究・業績発表年次大会（熊本）との日程調整が必要であったが平成30年9月22日（土）13:00～19:00（中国・四国本部交流会と併催）としたと報告があった。 <p>2-3. 総務委員会報告について（山本企画総務委員長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新移転先での日本技術士会事務局事務室の間取りの説明があった。 ・地域組織（地域本部または支部）幹事選出選挙を電子データベースで行うこととなった。 <p>2-4. 全国事務局会議報告に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「中国本部 技術士試験制度普及および啓発への取組み」について説明が行われた。技術士試験制度が変更となるのでPR活動をお願いしたい。その際、関係提出資料など様式化、事務手続きを平易・簡素化することにより技術士試験制度の促進・普及を図る。 ・新Skype(Web)会議システム活用のルール説明が行われた。講演会毎に、地域本部・県支部主催者名、会場名、参加者名簿を主催部署に事前に報告する。会場は、中国本部、岡山県支部、山口県支部、鳥取県支部1か所に設置。地域本部は統括本部・地域本部の「共催事業」として案内する。「参加費」は、統括本部主会場と地域本部・県支部は個別に設定する。 ・Skype中継の仕方について「統括本部の講演会を中国本部で中継する方法」について説明があった。県支部の講演会を中国本部で中継できるかどうかについて質疑があった。 <p>3. 平成30年度事業計画について</p> <p>3-1. 平成30年度事業計画並びに収支決算案について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本施策（案）の説明があり承認された。 <p>3-2. 一般会計収支予算書（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局職員（勝田氏）の給与改定の提案があり承認された。 <p>3-3. 平成30年度中国本部+傘下県支部 一般会計収支予算</p>
-----	---

- ・予算書の内容について説明があり承認された。
- 4. 中国本部主要事業について
- 4.1 第44回技術士全国大会（山口）収支について
 - ・特に意見なく承認された。
- 4-2. 平成29年度技術士第二次試験合格祝賀会(4/21)について
 - ・3種類の案が提示され、第3案をベースとして若手など新しいパネラーを進めていくことで決定した。
- 5. 会長表彰について
 - ・会長表彰候補者について説明があった。
 - ・会長表彰（2号）候補者の推薦基準に関して「活動貢献ポイントを12点から15点に改正する」との説明があった。
- 6. 県支部活動報告について
 - ・平成29年度岡山県支部活動内容(12/2以降)および活動計画について説明があった。
 - ・住居副本部長から、全国大会（山口）開催の説明とお礼があった。
- 7. 委員会・部会・研究会活動報告について
 - ・中国本部の委員会・部会幹事・研究会の名簿、最近の活動状況について確認を行った。
- 8. その他
 - ・広島工業大学との連携についての質疑があった。

以上